若中ライブラリー

相模原市立若草中学校
図書だより　第２号
発行日：２０２５年５月

若葉が目にまぶしい新緑の季節となりました。１年生は中学校生活にもう慣れた頃でしょうか？５月は修学旅行、校外学習がありますね。天候に恵まれ、楽しい思い出となりますように願っています。図書館では、修学旅行に役立つ本や部活動をテーマにした本を展示しています。是非、見に来てください。

今年度の図書係さん（１３名）

◊３年生　・角　優之介（リーダー）　・清髙　はるか　・武田　陽希
◊２年生　・小野　芽衣咲（サブリーダー）　・秋山　陽菜　・加藤　衣織　・髙木　涼花
　　　　　・寺村　友希　・米良　天翔
◊１年生　・松井　なみ（サブリーダー）　・在川　美咲　・宮地　悠生　・大谷　彩夏

◆ 図書係の皆さん、一年間、図書館の受付や学級文庫のチェックなど、ご協力をよろしくお願いします。

本の紹介

「青春サプリ。」

この本は、運動部、文化部にかかわらず、全国の部活で活躍している中学生や高校生たちにスポットを当てた、すべて実話。前向きな気持ちと勇気が湧いてくるメッセージが詰まった青春ストーリーです。短編集なので、どこからでもすぐに読めるので自分の入っている部活や興味ある部活の箇所だけ読み進めても共感して感動すると思います。

―――自分を変えてくれる場所―――

- 見えない壁を越えて　（サッカー部）
- 夢には続きがある　（サッカー部）
- 何ものにも勝る思い　（野球部）
- それぞれの投球制限　（野球部）
- 痛みを知ったゆえに　（野球部）

―――限界なんてない―――

- The sky the limit　（バスケットボール部）
- 負けず嫌いのセッター　（バレーボール部）
- 他にもソフトボール部などの話があります

―――好きだから負けたくない―――

- 忘れられない瞬間　（バレーボール部）
- 最悪で最強の２人　（バスケットボール部）
- ダブルスを組みたい　（バトミントン部）
- 無理と決めつけられたくない　（野球部）
- 音楽が生まれた日　（吹奏楽部）

――自分がここにいる理由――

・あたしがチームにいる意味　（バスケットボール部）
・バレーボールの神様（バレーボール部）
・他にも陸上競技部などの話があります

――自分らしくあるために――

・野球が好き　（野球部）
・みんなのために僕ができること　（バレーボール部）
・他にもジャズバンド部などの話があります

――夢をあきらめない――

・あきらめなければ夢は叶う　（バレーボール部）
・神風、吹く　（バトミントン部）
・他にも演劇部などの話があります

――いつだってそこに仲間がいる――

・２人のエース　（バレーボール部）
・かけがえのない存在　（バスケットボール部）
・逆境がぼくらを強くする　（バトミントン部）
・他にもチアリーダー部などの話があります

――この一瞬にすべてを――

・人と人をつなげる音楽　（吹奏楽部）
・みんなで歌える幸せを　（吹奏楽部）
・他にも書道部などの話があります

――なりたい自分になれる――

・分かち合う感動　（吹奏楽部）
・他にも演劇部などの話があります

――挑戦する気持ち――

・気持ちをぶつけ合える仲間　（バスケットボール部）
・美南のゴール　（サッカー部）
・僕の大事な宝物　（野球部）
・他にもダンス部などの話があります

――乗り越えられない試練なんてない――

・気迫の音楽を　（吹奏楽部）
・因縁から絆へ　（サッカー部）
・他にも卓球部などの話があります

国語科で役立つ本の紹介

「それがあったか！故事成語」

（三田村　信行）

百聞は一見に如かず、漁夫の利、蛇足など、中国に古くから伝わる話が基になってできた故事成語。その一つ一つの言葉にまつわる話や言葉の意味、使い方を紹介しています。

「それも知りたい！慣用句」

（吉橋　道夫）

頭が切れる、口が重い、へそをまげるなどの日常会話によく使われる慣用句。その言葉の成り立ちと意味や使い方を紹介しています。

馬が合う、合図地を打つ、耳を疑う、首が回らない、あうんの呼吸などの慣用句もあります。